

体育の学習の約束

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">体育の学習の服装やその他の約束について</p>	<p>○体育の学習中は、体育着を着て、赤白帽子をかぶります。</p> <p>○体育着は、上が半袖で白、下が短パン、クォーターパンツ、ハーフパンツのいずれかで、紺か黒系のものにしましょう。体育着の中に肌着を着てもよいです。</p> <p>※体育着上下、赤白帽子には、名前を書きましょう。</p> <p>※赤白帽子は、ゴムをつけます。</p> <p>※靴は運動に適した靴を履き、長靴などははかないようにしましょう。</p> <p>※肌着は汗をかいて冷えることもあるので替えがあるとよいです。</p> <p>※脱いだものは体育着袋に入れ、廊下のフックにかけます。</p> <p>○着替えは1～2年生は教室、3～6年生は男子が2階、女子が3階の更衣室を利用しましょう。</p> <p>○体育着はズボンの中に入れてみましょう。</p> <p>○冬季は、体が温まるまでトレーナーなどを着てもよいです。ただし、フード、ひも、チャック、ファスナー、ポケットがないものにします。</p> <p>※髪の毛が長い場合はゴムで束ねましょう。</p> <p>※タイツ、レギンス等は履いてこないようにしましょう。</p> <p>○水泳学習で使う水着は黒又は紺色のスクール水着タイプのもの（フリルの様な装飾がついているものは安全面上ご遠慮ください）を用意しましょう。</p> <p>○水泳用バッグ、バスタオル、帽子（ゴーグル可）を準備し必ず記名しましょう。</p> <p>○日焼けをしやすい児童、光線過敏の症状がみられる児童で、ラッシュガード（金具の装着やフードがないもの）を使用する場合は、担任まで知らせましょう。</p> <p>○水泳道具は、学校に置いて帰ってもよいです。机の横には書けずに、ロッカーやロッカーの上など、空いているところに置いておきましょう。</p> <p>○使用した日は必ず持ち帰り、水着の手入れをしておきましょう。</p> <p>○水泳学習時の約束</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プールサイドは歩きます。 ・水に入るときは足先から静かに入ります。 ・大人からの指示があった場合だけ水の中にもぐります。 ・自分のペースで活動します。 ・いつも以上に人の話をよく聞きます。 ・水泳カードには、必ず保護者からの確認を受けましょう。 ・保護者印や記入内容などしっかりと確認しましょう。 	<p>※忘れた場合は青帽子を貸し出す。借りた後は洗濯をして返却する。</p> <p>※汗をかいたままにしない。</p> <p>肌着の替えは強制しない。</p> <p>※安全上の配慮である。</p> <p>※特別な事情がある場合は先生にことわる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">見学するとき</p>	<p>○見学をする時には、保護者に連絡帳へ記入してもらい、保護者印を押して、担任に朝のうちに提出します。</p> <p>○学校に来てから、体調が悪くなったりしたときは担任または養護教諭に相談しましょう。</p> <p>※自分の判断で勝手に行動しないようにしましょう。</p>	<p>※見学者については、寒い時期も担任の目が届くように配慮する。</p>

<p>学習用具について</p>	<p>○体育で使用する道具は、大切に扱い、元の場所に戻しましょう。</p>	<p>※学校の備品や体育で使用する用具は、体育の学習として正しい使い方をする。</p>
-----------------	---------------------------------------	---